

諏訪湖クラブニュース No. 17

も く じ

- 巻頭「平成 25 年度 総会に向けて」
- 平成 25 年度 諏訪湖クラブ定期総会のご案内
- アートカフェ・諏訪塾Ⅱ
- 寄稿「諏訪湖の浄化は終息、今後は生物多様性の回復が重要」
- 第 24 回諏訪湖チャリティウォークのご案内
- 開講します！八ヶ岳自然と森の学校（年間スケジュール）
- 新入会員のご紹介
- 理事会報告

平成 25 年度 総会に向けて

諏訪湖クラブ会長 沖野 外輝夫

平成 25 年度総会が 4 月 27 日午後、諏訪市文化センター第 2 集会室で開かれます。年に一度ですが皆様のお元気なお顔とお声に接することのできる貴重な機会でもあります。万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますよう、巻頭を借りてお願いする次第です。

巻頭に載せることではないようにも思いますが、3 月の声を聞くと同時に私にしてはめずらしく諏訪赤十字病院に宿泊？してきました。大学の現職で居た頃、目上の先生方が前立腺の検査をしたとか、手術をしたとかという話を聞いていました。ここ数年は中学・高校時代の同期生や大学時代の友人達が同じような話をするようになりました。それだけ歳を取ったということですが、自分の身に起こるなどはあまり考えてもいませんでした。

前立腺ガンの早期発見の指標としては血清中の PSA を測定し、4.0ng/ml 以下ならば問題なし、これを越えて 10ng/ml までは要注意（グレイ・ゾーン）という判定になります。一昨年頃からこの PSA 値がグレイ・ゾーンとなり、泌尿器科で要観察となっていたのが昨年暮れには上限値に近づき、お医者さんから生検を受けるようにと宣告され、諏訪赤十字病院のベッドを予約される羽目になっていました。疑わしいと言うだけで、そうだとすることでもないのですが、検査を受けて安心を確保できればそれに越したことはないと内心言い聞かせて 1 泊 2 日の入院体験となった次第です。

不謹慎ですが、病院に沢山の人が病気治療に訪れていることにまずはびっくりしました。私の入院歴は平成の初め頃、口腔内手術で松本歯科大学に 6 日

ほど入院した 1 回だけです。この時の手術は全身麻酔で、やや大事でしたが無事完治しました。今回の諏訪赤十字病院では病院特有の匂いがしないことにもびっくりでした。患者さんや看護師さんが、それなりの衣装を着ていなければ諏訪湖の全貌を見ることのできるビジネスホテルに泊まっているような錯覚さえ感じさせます。

それはさておき、肝心の生検ですが、「検査は超音波で内部を覗ながら前立腺から直接細胞を採取するので、ちょっと痛いかもしれませんが、出血をするので事後管理のために一晩泊まって頂きます」と担当のお医者さんから言われました。検査だからちょこっとだけと思っていたのですが、連れて行かれた所は中央手術室でした。お医者さんも補助の看護師さん達も手術着姿、こちらは手術椅子に縛り付けられているような感じで始まりました。「細胞を採る際には、ぱしっと音がして、その後外側に押されるような感覚で痛みがあるかと思います。別に害はありませんから楽にしてください。左右 3 カ所ずつ、全部で 7, 8 カ所から採りますが、10 分ほどで終わります」とはお医者さんの説明。

結果は結構痛く、それでも何とか我慢して無事終了。「お疲れ様でした」と言われて手術室を出ると車いすが用意されていました。手術室に来る時は歩いてきたのですが、そう言えば付き添いの看護師さんが車いすを押していたのを思い出しました。歩くと出血する可能性があるからとのことでした。幸い、その後の出血も少なく、予定通りに 1 泊 2 日の入院でした。検査の結果は 3 月 13 日です。皆様もお身大切にお過ごし下さい。

平成 25 年度 諏訪湖クラブ定期総会のご案内

日 時 4月27日(土) 14:00~
会 場 諏訪市文化センター 第2集会室

総 会 次 第

【報告事項】

- (1) 報告第1号 平成24年度 事業報告(案)
- (2) 報告第2号 平成24年度 会計報告(案)

【審議事項】

- (3) 議案第1号 平成25年度 事業計画(案)
- (4) 議案第2号 平成25年度 予 算(案)

【その他】

講 演:

講 師 涌井みち子氏

(立川流の末裔、立川流建築彫刻保存研究会 副会長)

内 容 : 立川流建築彫刻について

懇親会 18:00~ じつや亭(イタリア料理)にて 会費 5,000 円
諏訪市湖岸通り 4-9-9 ☎0266-58-9595

年に一度の定期総会になります。出欠と近況報告を同封のハガキにて4月17日頃までにご返信ください。(ご欠席の場合は、委任状欄に必要事項をご記入捺印ください。)

当日、ご出席下さる方は、平成25年度年会費(大人3,000円・大学生500円・小中高生100円)をお持ちくださいますよう、どうかよろしくお願いたします。

ご欠席の方には、後日、総会資料とともに会費納入のご案内を送付させていただきます。

アートカフェ・諏訪塾Ⅱ

諏訪まちアートフォーラム座長・諏訪湖クラブ理事 五味光一

本ニュース No.16(25年1月)に寄稿いたしました「アートカフェ・諏訪塾」が、3月2日の「立川流と隅流の寺社を巡って語ろう」をもって、今年度全3回の予定を終了いたしました。3回とも定員オーバー、キャンセル待ちの状態、最終回はマイクロバスの後を自家用車で追うオープン参加者が出るほど盛況なイベントとなりました。

2回目の「諏訪大社上社・神宮寺」に続き、最終回の「立川流と大隅流」も宮坂清さん(本クラブ会員)のお話を聞きながらの街歩きでした。宮坂さんは立川流と大隅流は勿論のこと歴史・文化・建物についてもとても詳しく、しかも解りやすい説明でしたので時間を忘れて聞き入ってしまいました。特に、今回巡った三神社(手長・足長・八劔)は全て宮坂さ

さんが宮司を務めておられていますので、滅多にお目にかかれないお宝や裏話などはサプライズなものでした。その他にも小和田の教念寺と甲立寺にお邪魔をして、立川流の彫刻を拝見しました。教念寺の欄間彫刻は、本によっては作者の記述が違い今まで疑問だったのですが、立川流末裔の涌井みち子さんに正解をお聞きしてスッキリしました。また甲立寺では、なかなか公開されない立川流の彫像を拝見することが出来ました。

立川流・大隅流と銘打ったのですが、大隅流は手長神社のみで他はほとんど立川流になってしまいました。実は、大隅流のメインであった岩久保観音が大雪の為に断念せざるを得なくなったことや、前2回のアートカフェのスケジュールに余裕が無か

った反省からなのですが、来年度も継続して心残りを埋めていきたいと思ひます。出来る事ならば、白狐神社(大隅流)、桑原町の道祖神・温泉寺の輪蔵(ともに立川流)などの普段は目にすることの出来ない所も巡りたいと考えています。

前にも触れましたが、今回のアートカフェは「立川流建築彫刻ミュージアムを上諏訪の街に開きたい」という裏テーマがあります。そのために本クラブにも協力いただいて資料や古書を求めたり、図書館に通ったりして改めて勉強中です。まだまだ解らないことだらけなのですが、今までは「立川和四郎 富棟は桶屋の息子で、勘当同然に江戸に出て、大工の修行と宮彫りの修行をし、諏訪に戻って造営した下社秋宮によりその技術の高さが広く口伝され、江戸時代に在りながら広範囲にその仕事を残した」ということを我々の先輩として漠然と誇りに思う程度でした。又、「大隅流は元々諏訪藩の作事方棟梁で、桶屋の息子(立川)が評判になったことにプライ

ドを傷つけられ、下社春宮を半値以下というダンピングをしてまでも技を競い合い、手長神社では既得権を傘に立川に因縁をつけた」などと非礼なことを思っていたのですが、実は「大隅流の源流ともいえる芝宮長左衛門矩重は作事方棟梁伊藤家の四男で、生来の天才であり、同じく作事方の田村家の養子になるが宮使えを嫌い、芝宮姓で職人一筋を通した。江戸での修業は幕府の作事方大棟梁の平之内大隅守に就き、その技は高く評価され毛利や真田に召抱えを打診される程であった。春宮や手長神社の件は兄の伊藤儀左衛門光禄の為業であった」と知り、穴があつたら・・・の気持ちです。

自分の無知を反省し、目標であった「立川流建築彫刻ミュージアム」を撤回し、「立川流・大隅流建築彫刻ミュージアム」を新たな目標に据えて活動していこうと考えています。呆れずに今後もお付き合いをお願い致します。



教念寺：山門額（富棟作）



教念寺：波に龍（富淳作）



手長神社：海老虹講梁（富棟作）



八剱神社
宮坂宮司と神鏡
(富種作)



甲立寺：不動明王（富淳作）と弁財天（富種作）

寄稿

諏訪湖の浄化は終息、今後は生物多様性の回復が重要

諏訪湖漁業協同組合 組合長・諏訪湖クラブ会員 藤森貫治

諏訪湖の歴史を紐解くと諏訪湖の漁業は縄文時代に遡ります。更に古墳時代から平安時代、鎌倉時代には時の為政者は諏訪湖の魚は貴重な蛋白源であることを認識し政治にも活用してきました。江戸時代には高島藩により漁場維持、漁業権付与と年貢について厳しく管理されました。

その諏訪湖は昭和 30 年頃から諏訪湖周辺の産業が製糸・醸造業から精密機械・化学工業に移行され、新たな工場からはメッキの廃液、洗浄液の廃液が何の規制も無く放流されました。その廃液には重金属や有害薬品が沢山含まれ、魚を始めとする生物は大きな被害を受けることになりました。

その後メッキ工場は協力して処理施設を造り廃液処理をしてから放流し、更に長野県として広域下水道と終末処理場を設置しました。現在下水道の接続率は 98%に達しております。

下水道が完備され終末処理場での処理が進み、その結果諏訪湖の浄化は終息いたしました。

しかし、諏訪湖は次の 3 つの新たな大きな問題を抱えることとなりました。

- 1、夏季湖底の貧酸素問題
- 2、菱の異常繁茂
- 3、外来魚の増殖、害鳥（カワアイサ）の飛来

この問題発生により漁獲量が（20 年前には 300 t であったものが現在 20 t）激減してしまいました。

これはとりもなおさずただ単に水質のみに気をとられ、生物多様性、特に魚の住環境への配慮に欠けていた点にあります。行政は役割として治水と利水に焦点を当て、人命と財産の保全を優先してきました。しかしながら信州大学の臨湖研究所が有りながら何故生物多様性の確保について提言できなかったのか不思議でなりません。更には水産試験場も諏訪湖にはありますが、これだけ漁獲量が激減しているのに、過去に魚の住環境や生物多様性確保の面からの提言や指摘がなされていないことについてこれも不思議でなりません。いや過去のことは今更何を言っても始まりません。

これからは生物多様性、食物連鎖、魚の住環境を取り戻すにはどうしたらよいか。しかもこの問題は悠長なことを言っていられない大きな課題であり、早急に解決しなければならない喫緊の課題であります。

幸い、阿部長野県知事はこの問題に付いて自ら解決に乗り出しました。「諏訪湖環境改善行動会議」が平成 24 年 11 月発足し平成 25 年から行動を開始いたします。

意味のない議論をしているときではありません。

きちんと対策を実行し、成果を早急に出さなければなりません。

会の皆様のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【参考】—長野日報インターネット版より— 掲載日時 2012-11-13 6:01:00 | トピック: 社会

『諏訪湖環境改善行動会議 37機関・団体で発足』

諏訪湖のさまざまな課題解決に官民協働で取り組む「諏訪湖環境改善行動会議」(会長・池田秀政県諏訪地方事務所長)が12日、37の機関・団体で発足し、諏訪市の県諏訪合同庁舎で初会合を開いた。水草ヒシの大量繁茂や湖底付近の貧酸素状態といった問題の解決手法を探ったり、対策を実践する組織。顧問に就いた阿部守一知事は「英知を結集して共に行動し、より素晴らしい、美しい、愛される諏訪湖を目指したい」と述べ、県の環境保全のシンボルとなるような活動に期待を寄せた。

県の各部局や現地機関、諏訪6市町村、同種会議の設立を知事に提案した諏訪湖漁協のほか、JA信州諏訪、諏訪湖温泉旅館組合、市町村教委協議会、環境保全、市民団体などが加わった。

構成機関・団体の一部でつくる幹事会を置いたり、必要に応じて課題別の部会を設けることを承認。第6期水質保全計画(策定中)で定める目標に、漁場再生や観光活性化などの観点を加え、幹事会で来年度の行動計画案づ

くりを進めることを確認した。

県側は、湖に関わる機関・団体が目標を共有し、方向性を合わせることで「課題解決の推進力を高めたい」と設立趣旨を説明。ヒシの刈り取り作業などへの住民参加をより増やしたいとした。生態、環境、水理学などの専門家を登録し、適切な対策を助言してもらおうアドバイザー制度を創設する計画も伝えた。

意見交換も行い、県ボート協会はヒシ対策に関し「繁殖力が強く、相当量を取らないとたちごっこになる」と指摘。別の団体は、生態系への影響を懸念して慎重な対応を望む声もあるとし、行動会議に利害調整の役目を求めた。

「地域の産業や観光に貢献できる」と湖周へ自転車ロードを整備する提案も。茅野市の美サイクル茅野は「上流域がしっかり取り組まないと湖の環境は良くならない」、諏訪地区高校校長会は「保全活動に高校生も協力したい」と意見を述べ、知事は「(県としても)縦割りにならない対応をする」と約束した。次回は来年5月に予定している。

※構成機関・団体

- 【関係団体】 信州諏訪農業協同組合、諏訪湖温泉旅館組合、諏訪湖漁業協同組合、
諏訪市貸船組合、(社)長野県環境保全協会諏訪支部、長野県ボート協会
- 【市民団体等】 環境市民会議おかや、環境プラザすわ、国際ソロプチミスト諏訪、下諏訪町諏訪湖浄化
推進連絡協議会、諏訪郡連合婦人会、諏訪湖クラブ、諏訪湖白鳥の会、NPO法人 諏訪市
セーリング協会、諏訪地方消費者の会連絡協議会、美サイクル茅野
- 【市町村等】 岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、諏訪広域連合、
諏訪地方市町村教育委員会協議会、諏訪地区高等学校校長会
- 【県】 環境部、農政部、建設部、観光部、教育委員会、諏訪地方事務所、諏訪建設事務所、
諏訪湖流域下水道事務所、水産試験場諏訪支場、松本保健福祉事務所、
諏訪農業改良普及センター、環境保全研究所

「第 24 回諏訪湖チャリティウォーク」のご案内

期 日： 5月3日(金) 憲法記念日 雨天決行

集合場所： 諏訪市片倉ふれあいなぎさ、野外音楽堂

受付時間： 8:10~(予約はいりません。直接会場にご集合ください。)

行事時間： 8:30 開会式(諏訪市片倉ふれあいなぎさ、野外音楽堂)

コースA 時計廻り徒歩(諏訪市豊田、岡谷方面 釜口水門まで 約8km)

コースB 時計逆廻り徒歩(下諏訪町側 釜口水門まで 約8.5km)

岡谷湖畔公園に到着しだい各自昼食

(遅くなった人はフォーラム時でも食事できます。)

12:00 フォーラム (釜口水門管理棟会議室にて)

講 演： by 戸田 龍太郎氏(信州大学大学院修士課程2年)

タイトル：「わかさぎに寄生するミジンコ」

すてきな賞品のでるお楽しみもあります

コンサート：「ピアノと歌のプレゼント」

by 宮坂千恵美氏 & 宮田紫央氏

13:30 解散

14:10 白鳥湖丸にて湖畔公園出発(船で集合場所にもどる場合—**乗船無料**)

湖上からも諏訪湖を観察。初夏の薫風があなたを待っています!

参加料： 無料

持ち物： 昼食、筆記用具

その他： フォーラム時に寄付を募ります(乗船代等諏訪湖保全の活動資金)

皆様 お誘い合わせてお出かけ下さい!

お知らせ 開講します！八ヶ岳自然と森の学校



平成 25 年 3 月末発行

2013年度の八ヶ岳自然と森の学校の開講予定です。全部で17コースです。

各小屋で工夫を凝らした企画を、お楽しみください。会員のみなさまの参加を、お待ちしております。申込みは、直接、各山小屋へお願いします

講座 記号	1日目	2日目 3日目	講義名	講師	肩書き	場所	参加費 (大人)	簡単な内容
i-1	4月13日 土	4月14日 日	スケッチ	小倉 玲子	日本画家	夏沢鉱泉	18,000	たくさん雪の残っている「春山」を描いてみましょう。柔らかくなった春の日差しの中、スノーシューを使って根石岳まで
i-2	5月11日 土	5月12日 日	山菜、樹木の勉強会と北八ヶ岳トレッキング(根石岳まで)	大木 正夫	長野県林業大学校	夏沢鉱泉	18,000	里山での山菜採りと試食。2日目に樹木観察しながらトレッキング。
m-1	5月25日 土	5月26日 日	美濃戸生物多様性	福田 勝男	ミヤマシロチョウの会 会長	美濃戸山荘	12,000	美濃戸周辺の植生を観察、昆虫と生物の関わり方を学びます。
i-3	6月4日 火	6月5日 水	バードウォッチング	林 正敏	日本野鳥の会諏訪 会長	夏沢鉱泉	18,000	里山から亜高山まで：オオルリ、キクイタダキ他*シラビソの原生林、溪流沿い、森の中の池、などで多くの種類を観察！
i-4	6月8日 土	6月9日 日	高山植物の観察会 A	名取 陽	高山植物研究家	硫黄岳山荘	18,000	ツクモグサ、キバナシャクナゲ等ご覧になれます。環境の厳しい稜線で、可憐な花をつける貴重な植物たちを観察します。
m-2	6月8日 土	6月9日 日	希少植物観察会	新井 和也	山岳ジャーナリスト	美濃戸山荘	12,000	美濃戸周辺の希少植物の観察、個体調査及び保護活動の現状について考えます。山のルール等をわかりやすく説明し皆さんと一緒に考えましょう。
o-1	6月15日 土	6月16日 日	山岳地図の読み方・実践編	宮内佐季子	アドベンチャー レーサー	オーレン 小屋	15,000	当小屋読図講習会は今年で10年目の実用度の高い人気の講習会です。山で迷わない読図技術を身につける為、プロジェクターを使った机上講習からコンパス・GPSを使用した基礎から実践まで分りやすい講習が特徴です。
i-5	6月22日 土	6月23日 日	写真教室： ネイチャーフォト	日野 安喜	日本写真作家協会 (JPA)	夏沢鉱泉	18,000	(八ヶ岳フォトコンテストに応募！) *初心者、熟練者にも対応。溪流、滝、クリンソウ、シャクナゲを撮る！
i-6	6月29日 土	6月30日 日	高山植物の観察会 B	杉山 清	諏訪教育会 植物委員会	硫黄岳山荘	18,000	ウルップソウ、チョウノスケソウ、コマクサ他*八ヶ岳随一の群生地：横岳の花々を、確実にご覧になることができます。
o-2	7月6日 土	7月7日 日	フラワートレッキング 森～稜線の植生について	斉藤敏	長野県自然観察 インストラクター	オーレン 小屋	15,000	高山植物が好きな方にオススメ!!初心者～中級者まで八ヶ岳でも毎年人気の、花の講座です。このコースは、小屋を基点とすることで荷物を軽くしての楽々登山が出来るので初心者でも安心して楽しむ事ができます。
y-1	8月9日 金	8月10日 土	やまね・モモンガ観察会	湊 秋作	やまねミュージアム 館長	山彦荘	15,000	夏沢峠を中心に小動物(山根・ももんが・ホンドリス)を観察いたします。子供から大人まで幅広い層を対象にいたします。

講座 記号	1 日目	2 日目 3 日目	講義名	講師	肩書き	場所	参加費 (大人)	簡単な内容
m-3	8 月 15 日 金	8 月 16 日 土 8 月 17 日 日	木食器作りと森の探検	半田 久	作家	美濃戸山荘	20,000	森を探検しながら木々を拾い自作の食器を作ります。子供の夏休の自由研究に最適
i-7	9 月 7 日 土	9 月 8 日 日	スケッチ	小倉 玲子	日本画家	夏沢鉱泉	18,000	苔むしたシラビソの森、爽やかな溪流を描いてみましょう！描くことによって、自然をじっくりと観察、知ってみよう！
k-1	9 月 7 日 土	9 月 8 日 日	岩稜歩きに役立つ 岩登りテクニック	島田 良 寺岡 晴司	八ヶ岳ガイド協会員	黒百合 ヒュッテ	15,000	岩登りの基礎を学びます。
m-4	9 月 7 日 土	9 月 8 日 日	ウォーキングスケッチ	神田 めぐみ	イラストレーター	美濃戸山荘	15,000	手のひらサイズのスケッチ帳にて歩きながら簡単に「スケッチ」してみましょう。写真ではない自分自身の「絵」を!!
i-8	9 月 19 日 木	9 月 20 日 金	キノコと樹木の勉強会と北八ヶ岳 トレッキング（根石岳まで）	大木 正夫	長野県林業大学校	夏沢鉱泉	18,000	里山でのキノコ採りと試食。2 日目に樹木観察しながらトレッキング。
i-9	10 月 4 日 金	10 月 5 日 土 10 月 6 日 日	スケッチ	小倉 玲子	日本画家	夏沢鉱泉	30,000	山の上で、思いっきりスケッチ。大自然を満喫。初めての方も、たくさん描かれている方も一緒に描きましょう！

お申し込みはこちらへ 直接お願いします ↓

記号	申し込み先		〒	住所	TEL	fax	現地連絡先	その他
	mail	web						
i	(有)硫黄岳山荘	浦野 岳孝	391-0215	茅野市中大塩13-73	0266-73-6673	0266-78-7825		夏沢鉱泉 090-4158-4545
	iou@xd6.so-net.ne.jp			http://www004.upp.so-net.ne.jp/iou/	夏沢鉱泉i-1・2・4・5・7・8 硫黄岳山荘i-3・6・9			硫黄岳山荘 090-3142-8469
y	(有)本沢温泉	矢島 明美	391-0011	茅野市玉川2382-5	0266-72-3260	0266-72-3260	090-5446-1205	
				http://www.yamabikosou.com	y-1			
o	オーレン小屋	小平 勇夫	391-0213	茅野市豊平2472	0266-72-1279	0266-72-1296	090-1549-0599	
	info@o-ren.net			http://www.o-ren.net	o-1・2			
k	黒百合ヒュッテ	米川 岳樹		茅野市宮川11311-8	0266-72-3613	0266-72-3613	090-2533-0620	
	kitayatu@alles.or.jp			http://www.kuroyurihyutte.com	k-1			
m	(株)ふじもり	藤森 周二	392-0010	諏訪市渋崎1792-448	0266-74-2728	0266-53-4121	0266-74-2270	
	yatsugatake.fujimori@nifty.ne.jp			http://www.yatsugatake.gr.jp	m-1・2・3・4			

新入会員の自己紹介

大和直人と申します。下諏訪町の高木に住んでいます。昨今、世間をにぎわせている、原発の問題の解決には、自然エネルギーの普及しか方法がないだろうと思っております。私の夢は、諏訪圏を自然エネルギーで、自給自足することです。さらに、スマートシティ、スマートグリッド化し、原子力エネルギーや化石エネルギーに頼らなくても、安全安心して生活していける、諏訪圏の確立です。この頃、だいぶ、太陽光発電が脚光を浴び、普及してまいりました。その流れを加速させ、諏訪圏一帯を、エネルギー創造地帯としていきたいと考えております。エネルギーを消費するだけではなくて、創造していく。この発想のもとに、いろいろな活動をしていきたいと考えております。自然とともに共生できる社会の実現、また、自然環境に恵まれ、太陽光、地熱、水力、その他などを、豊富に持った、信州諏訪圏。

また、藻を用いたバイオマスエネルギーなどの創造にも、興味があります。すでに、筑波大学や IHI、または、アメリカなどで研究中ですが、これが実現できると、食料からメタノールを作るのではなく、藻類から、石油に近い物質を、取り出すことができます。これが、自動車などの輸送機関、家庭での灯油の問題などを解決できる道ではないか、と考えます。

できる範囲は、わずかではありますが、サステナビリティ（持続可能な社会）の実現に向けて、活動していきたいと思っております。

皆様、温かい目で見えていただき、一緒に活動していただければ幸いです。



理事会報告

第 52 回 日 時：平成 24 年 12 月 9 日（日）17:30～
 拡大例会（忘年会） 諏訪市並木口通り 「まんま家」
 参加会員全員による近況報告と新年への抱負

第 53 回 日 時：平成 25 年 1 月 20 日（日）10:00～11:30
 場 所：スマートレイク事務所
 出席者：沖野、谷、長崎（政）、宮坂、長崎（功）、五味、（大和）、高木
 内 容：
 1. 24 年度活動の総括と次年度の方向
 2. 総会について
 3. 「諏訪圏自然エネルギー化構想（案）」について
 （大和直人さんより説明、質疑）
 4. 諏訪湖の氷上観察・・・御神渡りの筋について
 5. その他

第 54 回 日 時：平成 25 年 2 月 17 日（日）10:00～12:00
 場 所：スマートレイク事務所
 出席者：沖野、長崎（政）、宮坂、五味、宮原、長崎（功）、（大和）、高木
 内 容：
 1. 第 17 号 ニュースの発行について
 2. 25 年度 チャリティウォークについて
 3. 25 年度 総会の内容について
 4. その他

第 55 回 日 時：平成 25 年 3 月 24 日（日）10:00～12:00
 場 所：スマートレイク事務所
 出席者：沖野、金子、長崎（政）、宮坂、宮原、八幡、五味、市川、（後藤）、高木
 内 容：
 1. 25 年度総会について
 2. 下水道エネルギー利用研究会発足（3 月 14 日）の報告
 3. 「諏訪地域自然エネルギー普及促進会議」（3 月 18 日開催）の報告
 4. その他 後藤克典さんより宇宙人文学等について 60 分のデモ

※諏訪湖クラブ理事会はメーリングリストへも、理事会へも、どなたでも参加していただけます。

ご希望の方はどうぞその旨、事務局までご連絡お待ちしております。

※ニュースへの投稿、寄稿も、随時 募集しております。また、ご意見、ご要望などもお寄せください。

企画・編集・発行 諏訪湖クラブ
 TEL/FAX 0266-58-0490 E-mail e-suwa-info@lake.gr.jp

諏訪湖クラブニュース No. 17